

義務教育学校・明野地区準備委員会 第10回総務部会議事要旨

■開催日時 令和4年8月9日（火）午後6時30分～6時55分

■開催場所 明野公民館 研修室

■出席者 筑西市義務教育学校・明野地区準備委員会 PTA 部会委員 15名

【教育委員会】鈴木部長、島村次長、池田参事兼指導課長、市塚義務教育学校整備推進課長、その他事務局職員（義務教育学校整備推進課）

■会議経過（概要）

1. あいさつ【松崎部会長】

2. 報告

- ・前回の振り返り
- ・紺色ポロシャツの導入についての学校現場の意見について（賛成意見多数）

3. 議事

①夏服・冬服について

制服のプレゼンテーションは、冬服だけのプレゼンテーションになる。夏服については、制服製造メーカー決定後に、総務部会においての意向を反映させたものを提案いただくことになる。

⇒出席委員全員了承

②明野中学校の制服の価格について

現在の明野中学校の制服はサイズにより価格が異なるため、一番多い標準サイズの価格を基準にしたい。

⇒出席委員全員了承

③セーラー服の取扱について

保護者アンケートの自由意見で、『セーラー服を残したい』という意見が多かったことを受け、制服の最終選考の中にプレゼンテーションにて選ばれた2作品の他に、明野中学校の制服を選択肢として入れるか、または制服メーカーの提案2作品のうち、1作品はセーラー服とするかについて協議を行ったが、制服を変えることに賛成の委員が多い、保護者アンケートでも賛成意見が反対意見を上回る、暑さ寒さ対策が困難、LGBTQへ対応しかねる、戦後から変わっていないので変えるならこのタイミングである等の理由により、制服を変える方向で検討を進める。

⇒出席委員全員了承

④夏用ポロシャツの導入について

紺色のポロシャツを夏服として導入することについて、保護者アンケートで8割の保護者と学校現場の賛同も得られた。よって、夏用のポロシャツの提案を受けることとする。

⇒出席委員全員了承

⑤基本コンセプトについて

制服選定のためのプレゼンテーション実施要項における基本コンセプトは、以下のとおりとしてよいか。

- ・ 令和6年4月開校に併せ、後期課程の生徒を対象とした、新しい制服を選定する。
(開校後も移行期間の数年間、既存のデザインの制服も着用可とする。)
- ・ 近隣校とデザインが類似しないものとする。
- ・ 制服の種類は、男女共にブレザータイプとし、LGBTQに配慮したものとする。
- ・ 着やすく、型崩れしにくく、自宅で洗えるものとする。
- ・ 高品質であり、かつ適正価格（現明野中の制服の価格を上回らない）であること。

⇒出席委員全員了承

4. その他

①PTA 部会の進捗状況について

②学校運営部会の進捗状況について

③次回開催について R4年11月予定

以上